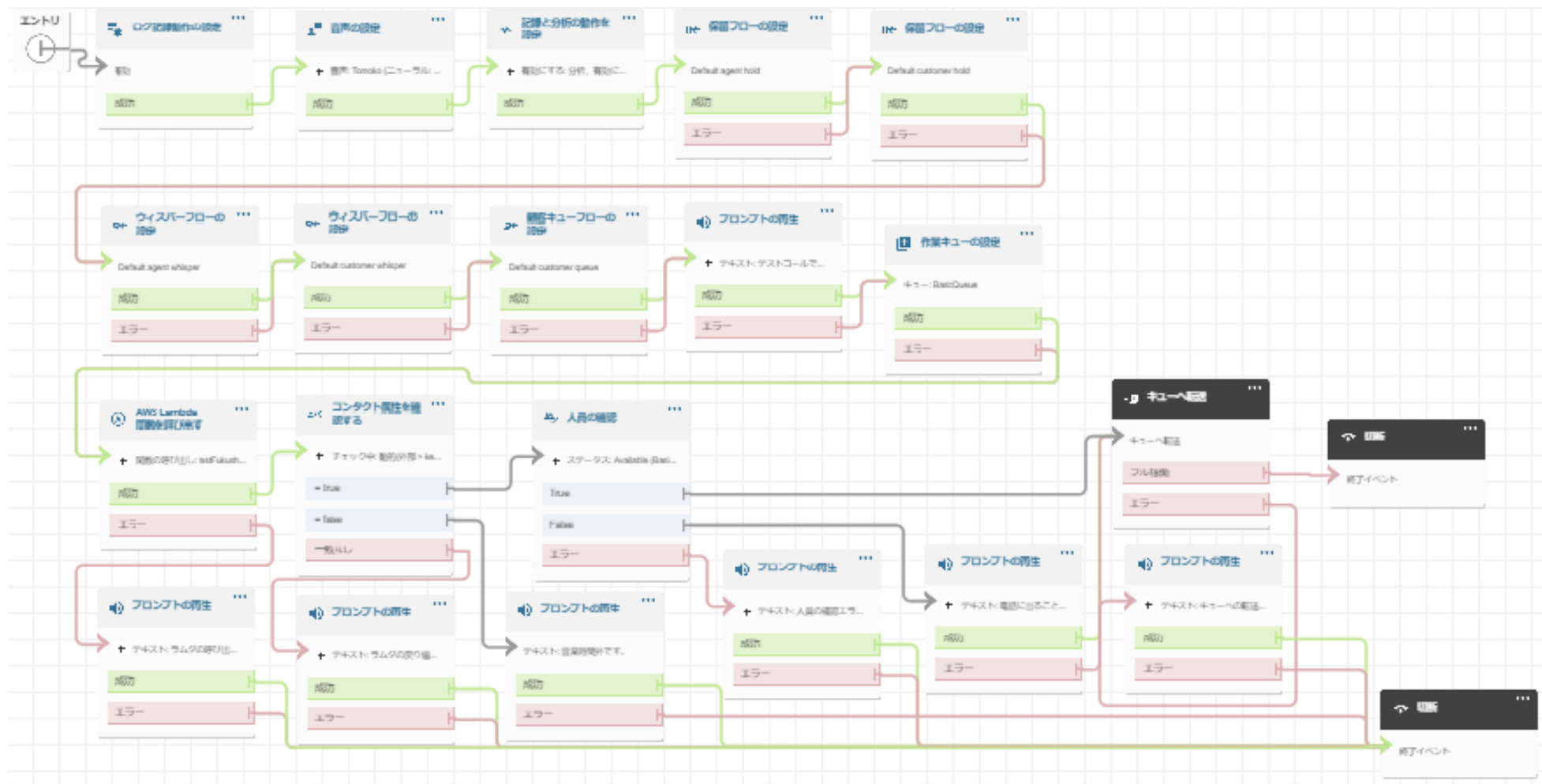


設計書



フロー概要 (amazon connect)



概要(Lambda)

モジュール名：
queryIsOpen

機能概要：
DynamoDBに営業日及び営業時間内か問い合わせる

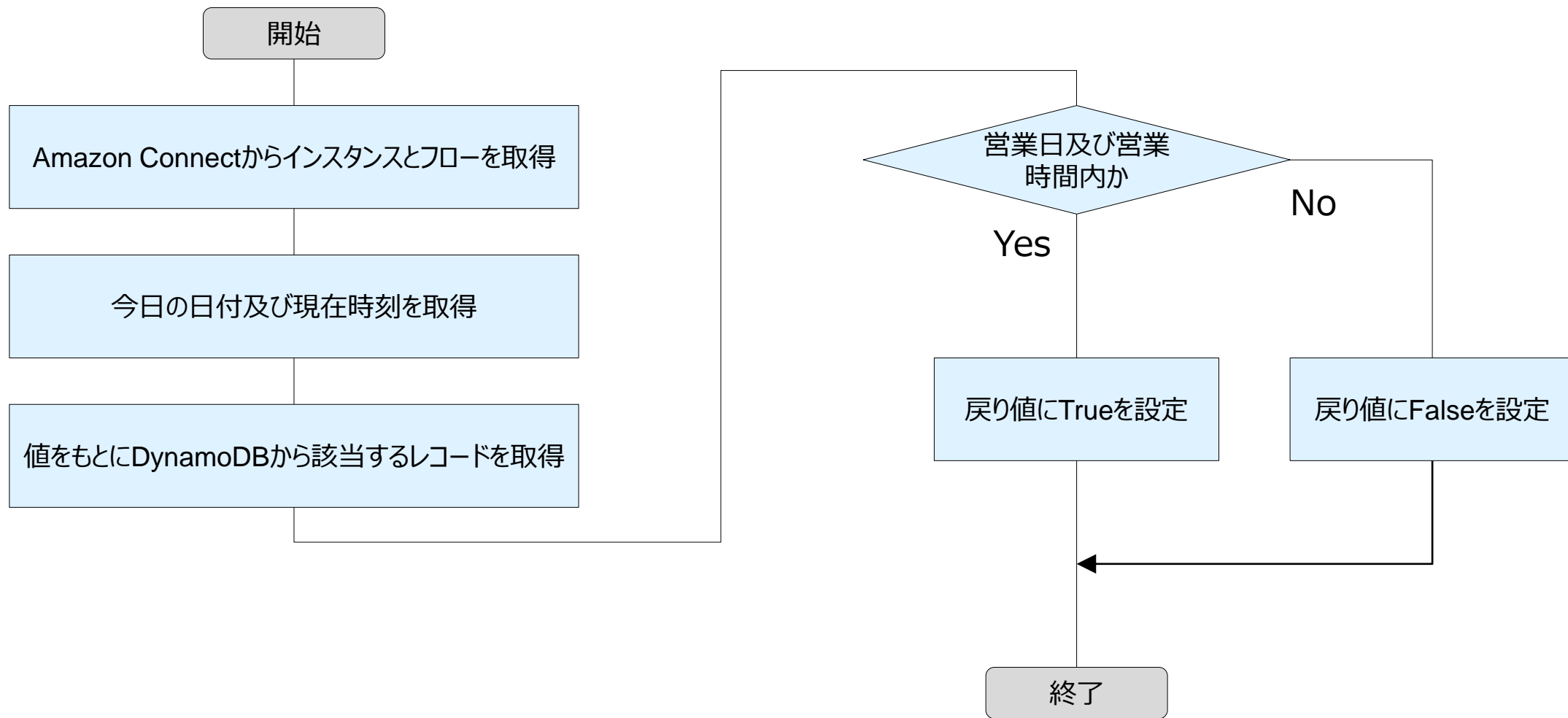
言語：
Python

アクセスするリソース：
Amazon Connect , DynamoDB

アクセスする権限：
DynamoDB : query
Amazon Connect : DescribeInstance
Directory Service : DescribeDirectories

環境変数：
営業日：
Monday、Tuesday、Wednesday、Thursday、Friday、Saturday、Sunday
営業時間：
StartTime、endTime

フローチャート(Lambda)



DynamoDB

テーブル名：

internship_rest(AmazonConnectインスタンス単位)

レイアウト：

NO	項目名(日本語)	項目名(英語)	属性	キー項目	項目説明	備考
1	キュー	queue	文字列	主キー1	パーティションキー。AmazonConnectのキューを識別。	
2	日付	day	文字列	主キー2	ソートキー。一意の日付。	
3	休日判定	isHoliday	boolean		休日かどうか判定する。休日の場合はtrue。	
4	臨時休業日判定	isTempHoliday	boolean		臨時休業日かどうか判定する。臨時休業日の場合はtrue。	
5	臨時休業時間開始	startTempClosingTime	文字列		臨時休業時間の開始時刻。	
6	臨時休業時間終了	endTempClosingTime	文字列		臨時休業時間の終了時刻。	

CSV (祝日、臨時休業日、臨時休業時間)

テーブル名 :

test_data.csv(AmazonConnectインスタンス単位)

レイアウト :

NO	項目名(日本語)	項目名(英語)	属性	キー項目	項目説明	備考
1	キュー	queue	文字列	主キー-1	パーティションキー。AmazonConnectのキューを識別。	
2	日付	day	文字列	主キー-2	ソートキー。一意の日付。	
3	休日判定	isHoliday	boolean		休日かどうか判定する。休日の場合はtrue。	
4	臨時休業日判定	isTempHoliday	boolean		臨時休業日かどうか判定する。臨時休業日の場合はtrue。	
5	臨時休業時間開始	startTempClosingTime	文字列		臨時休業時間の開始時刻。	
6	臨時休業時間終了	endTempClosingTime	文字列		臨時休業時間の終了時刻。	

CSVサンプル :

Instanceid,queue,date,OpenTime,CloseTime,comment

Xxx,xxx,20230811,,,山の日

Xxx,xxx,20230830,0900,1200,午後臨時休業

CSV（営業日時）※未使用

テーブル名：

レイアウト：

NO	項目名(日本語)	項目名(英語)	属性	キー項目	項目説明	備考

CSVサンプル：

Instanceid,queue,weekday,OpenTime,CloseTime,comment

Xxx,xxx,月,0900,1700,

Xxx,xxx,火,0900,1700,

EventBridge

スケジュール名：

CSVtoDynamoDB_schedule

説明：

CSVtoDynamoDB用の夜間バッチ処理

実行タイムゾーン：

Asia/Tokyo

フレックスタイムウィンドウ：

15 分

cron式：

0 3 * * ? *

毎日午前3時にバッチ処理

CloudFormation

課題 1 （Lambda、DynamoDB用）

スタック名：

展開リソース一覧：

展開時の引数：

CloudFormation

課題 2（AmazonConnectのフロー用）

スタック名：

展開リソース一覧：

展開時の引数：